放射能から子どもを守り
１人の被ばく者も出さない

〈日光･放射能から子どもを守る会〉2012.06.01//no.31

赤10～30万,黄6～10万
緑3～6万、紺1～3万
水色～1万　ベクレル/㎡

地表面セシウム汚染地図
2011.08. 02現在換算値

日光の子どもは、毎時１マイクロシーベルト
修学旅行生、観光客は、0.23μSv/h
日光市は、勝手に放射能「安全神話」！

〈毎時マイクロシーベルト＝μSv/h〉

日光市の除染計画は、小中学校の施設など国の除染基準 0.23 以上に該当しない子どもの施設でも、市として除染するとしています。本気で子どもたちの健康を考えるなら、1日でも早く除染するでしょう。しかし、さらに「環境省への手続き」と言っています。独自で実施すると考えていたら、すぐに除染すべきです。なにか、裏があるようですネ。

⊛　＊　⊛　＊　⊛

日光市は、現在まで小中学校の子どもたちを放射能の危険性から守るどころか、校庭の除染をせず子どもたちを放り投げてきました。当然、危険性の説明もなしです。

その恐ろしい、日光市、教育委員会の姿勢を紹介します。

■　勝手に放射能「安全！」との姿勢

〈2011.11.22-tel//日光市教育委員会〉

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

❖国の示している暫定基準値、1マイクロシーベルト以下であれば、国の示す数値としては、安全基準ということ。

◇1μSv/h 以下ならいいんですか。

❖いまのところ、それ以下であれば、心配はないということ。

◇校庭では、前と同じように体育など全く関係なくやっているということですか。

❖はい、今のところ問題ないということで、やっています。

◇注意事項も全くないということですね。

❖校庭では今のところはないです。

■日光は現在も1μSv/h以下で安全！

〈2012.05.22-tel//日光市教育委員会〉

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

◇今までも、安全だったんですね。

❖はい、1μSv/h まで行かないですから

◇あぁそうなんですか。それはどこで言っていることなんですか。

❖国で。

◇（政府は）「安全」って言ってないですよね。書いてあります‥‥。

❖いや、安全というのは書いてないと思うんですけど。

◇書いてないですよね。

❖ハイ。

◇だけど（日光市は）安全と言っていますよね。

❖‥‥

◇わかりました。（現在1μSv/h 以下で）安全だけれど、さらに安全にするために（0.23 以上除染）やるということですね。

❖そうですね。　【3ページへ続く】

日光市の該当するゾーンは？

❑チェルノブイリ･ゾーン　❑〈1999.ナスビット論文より〉

①　移住義務ゾーン	5mSv/年以上
②　移住権利ゾーン	1 mSv/年以上
③　放射能管理強化ゾーン	0.5 mSv/年以上

②移住を希望すれば資金など支援。
③厳重な放射能汚染対策を実施する地域。

❖年1mSv/時 0.114μSv/公衆被ばく限度基準/ICRP
*内部被ばく含まず、成人対象/妊婦、乳児など敏感無視

❑ 政府の放射能除染基準//毎時0.23μSv ❑
〈日常生活で8時間以上屋外活動禁止が前提、* など〉
❑栃木県原発崩壊前//0.038～0.044μSv/h❑

日光市放射能汚染分布

2011.10.03-12 調査/日光市
測定地上 50cm

マイクロシーベルト/以上～未満		
0.1 未満	1ヶ所	0.2%
0.1～0.2	155ヶ所	28.8%
0.2～0.3	187ヶ所	34.8%
0.3～0.4	152ヶ所	28.3%
0.4～0.5	30ヶ所	5.6%
0.5～0.6	10ヶ所	1.9%
0.6～0.7	2ヶ所	0.4%
0.7～0.8	1ヶ所	0.2%

〈News〉日光市は「水」も「空気」も「食べ物」も安全でした〈日光安全だった宣言〉

❑日光市は土壌汚染地帯/米に続き大豆も放射能汚染対策援助〈2012.05.26 下野〉
日光市は、大豆作付農家に、放射性セシウム吸収抑制効果のカリウム肥料 2300 袋(20kg) 総額400万円以上を無料援助。すでに、米作付農家に 28,000 袋(5000 数百万円)を援助。日光市は、土壌汚染地帯！「安全」ではないですネ。市長さん！！
❑袋詰め米、放射性セシウム高速測定器、島津製作所発売。2000 万円/必要ですネ!
❑中禅寺湖//ヒメマス 180 ベクレル、ブラウントラウト 250Bq、ニジマス 59Bq〈県 05.25〉
❑05.17 流鏑馬、05.18 百物揃千人行列//05.14 表参道 1m-0.12μSv/h、5cm-0.15μSv/h、2～3月-山内地区 1m-0.18-0.20μSv/h（日光市）　歴史に残る汚点では！？

脱原発１０００万人署名に協力ください!!

１次集約/6月6日「さよなら原発1000万人署名」の集約集会（日比谷野音）18時～
現在、650万人以上//❖署名は継続しています❖

放射能は危険　放射能汚染地帯で生活続けるチエ

❑全食品、食材の検査が大事です。行政の責任でやるべきです。
基準値以下でも、特に、子ども、女性、若者には食べさせない。汚染ゼロを!
食べるものは、汚染されていない県、地域のものに心がけましょう。
同産地、同じ食品は食べ続けない。全ての放射線量測定をして安全が確認できない中では、汚染されるものを食べ続けないためのチエです。
❑うららかな春。花壇、家庭菜園、楽しみですが土は汚染されており避けたいです。
もし、やるとすれば、手袋、マスクをしてください。終わった後は、よく手を洗い、うがいをしましょう。服や靴の土･ほこりなどを取ってください。
❑放射能の危険から子どもを守る//高い線量の所には近づかない。マスクをする。
「保養」「一時避難」「疎開」「移住」など考える。相談体制を検討。行政の支援要求。

❖チラシ･バックナンバー見られます//PDF　http://atsugichild.web.fc2.com/

〈日光･放射能から子どもを守る会〉tel･0288-26-0130//nairamdal-1871@dream.jp

子どもが第一、放射線は子どもに悪影響 ！

❑ドイツから「ふるさと日光へ」/ Baum

日光市民が、一人ひとり自覚を持って行動すれば、必ず変わると思います。「放射能から子どもを守る」活動は、本当に計り知れないほど貴重です。お身体に気をつけて頑張ってください。私も微力ながら、ここでできることをやっていきたいと思います。

ドイツの知り合いにも、このチラシを翻訳して知らせたいと思います。

新しいチラシ、読ませていただきました。危機感をもってくださっている方が増えているのはうれしいですね。それに家族で遠くに休養に行ったりと、行動されている方もいらっしゃると知り、安心しました。

私のメールもぜひ載せて頂ければ光栄です。少しでもお役に立てればと思います。本名というのもなんですので、「Baum」でお願いします。

⊛ ＊ ⊛ ＊ ⊛

本当に、日光市の放射能汚染･被ばくの危険についての対応は狂っているとしか言いようがありませんね･･･。

確かに財源を考えれば、観光地としての収入がなければ市の運営が困難になるから仕方ないのかもしれませんし、現に、日光でペンションを経営している知り合いは、本当にお客が減って大変だと言っていました。死活問題なのですよね。でも、将来の子供は、お金よりも尊い財産です。どんなことがあろうとも、子どもを守ることを第一に考えれば、今後どうすればいいのか、すんなり答えはでるはずです。

「放射線は子どもに悪影響である」

単純なことなのです。多くの人に知ってもらえるように、頑張りましょう！！！

❖〈日光市内観光業者は、損害賠償金５６億６千万円受理 (03.05 時点) no21 参照〉

日光市は放射能汚染地帯！ 〈雨どい地上 1cm〉-7 毎時マイクロシーベルト

❑平が崎❑	＊Aさん宅	1．328μSv/h	〈03 月〉
❑今市本町❑	＊Aさん宅	1．982μSv/h	〈03 月〉
❑荊 沢❑	＊Cさん宅	9．839μSv/h	〈05 月〉
❑今 市❑	＊Dさん宅	①5．535 ②3．454 ③2．013	〈05 月〉

❑幼児、子どもなどは、日光市内に5年、10年･･住み続けると健康への危険が高まる no19
❑日光市内観光業者は、東電(政府)から損害賠償金56億6千万円受理 (03.05 時点) no21
❑日光の線量値、3月9日からなぜかグ〜ンと低下-文科省、高精度測定器-自動化で？ no21
❑日光市放射能汚染分布(2012.02-03) アスファルト測定で平均線量24%減少と誤魔化し安全宣言？日光のセシウム合計は、半年で約7%減少し、それ以外はどこかへ移動しただけ！no.26

❑文科省は、「安全」とは言っていない 〈2011.11.22-tel//文科省〉

❖毎時1マイクロシーベルト超えれば除染対象で支援をしますということです。
◇安全とかということではなくて、国が援助しますと言うことですネ。
❖はいそうでございます。数字が独り歩きしているところがあるんです。「安全だ」とか、そういう話は一切しておりません。

❑他方、日光市は修学旅行生、観光客は、0.23 〈2012.01.23-tel/日光市観光部長〉

◇修学旅行生はいくつだったらいいんですか。
❖一応、今･･いくつまでとはないです。
◇ないですか。あなたのところ言っているでしょ。いろいろなところで。
❖え、その･･除染基準で示した 0.23
◇除染基準でしょ！？
❖ハイ。
◇だからどうなんですか。修学旅行生は、0.23 以下だったらいいんですか。教えてくださいよ。
❖そこら辺のところは勘弁してください。
◇あなたんとこで、安全と言うのいくつで考えているの。
❖今のその基準で 0.23 ですよね
◇0.23 以下だったらいいって言うこと。
❖ハイ、ハイ。

◇観光施設は去年の 12 月 31 日段階で、いくつだったら安全なんですか。
❖いやあの、0.23 と言う数字が出てきたので 0.23。

■政府は、毎時1マイクロシーベルト以下でも、0.23 以下でも「安全」とは言っていません。
■国際的な合意事項として、放射線量についての「安全基準」はありません。

⊛ ＊ ⊛ ＊ ⊛

みなさん、放射線量は0.23 以下でも安全ではありません。さらに、子どもたちには、この線量は長期的に厳しいです。さらに、校庭など一部の除染で周囲の高線量が残り、風が吹けば、線量が急上昇して、外部被ばく、内部被ばくの危険性が高まります。

〈放射能の危険!〉 見たり聞いたり話したり

❑ いつも食べたり飲んだりする水と米はどうなっているの。安全なの

❑ 畑やっている人は、一言も放射能のこと話しに出さないから、その方が怖い。

❑ なぜ、それぞれの地域で検査してくれないのか。いつも心配しながら食べている。

❑ 野菜などに気を使う話しが自然と飛び出してきています。今日も、近くで採れる野菜、なぜ、測定して教えてくれないのかと言われました。土沢でも･･･広いので数カ所で放射線量測ってくれれば安心できるのですが･･･。

❑ 「ここで生きていかなきゃならないんだから仕方ないじゃん。」そんな言葉を聞いたことが何度もあります。それを聞いて私が思うことは「ここで生きていかなきゃならないなら、少しでも被ばくを減らす努力をしようよ。」って。それが私の今のきもちです。

❑ 家でつくって食べている物は、大丈夫なのかな。

❑ 野菜、自分たちで食べるのつくっても、いちいち自分たちで測るのは大変。すぐ近くで簡単にできるようにしてほしい。